

編集後記

- ▽ 『禅研究所紀要』第三十五号が刊行の運びとなりました。
平成十八年度の研究会・講演会は各一回開催されました。
「研究会」では『正法眼蔵行持』と時間について」と題して駒澤大学の石井修道先生にお話し頂きました。先生には年末のお忙しい折、遠方よりお越し下さり、「行持」の巻などの言説を手掛かりに道元の時間論の哲学的深淵に触れるご高説を解りやすくお示し頂きました。先生のご厚情に深謝申し上げます。
「講演会」は「インドにおける仏のすがたの変容について」の演題で本学文学部教授の立川武蔵先生にご講演賜りました。貴重な画像資料を多数提示しながらのお話は一般聴講者にも好評を博しました。先生に謝意を表する次第です。
▽ 本号には本年度講演会講師の立川先生から寄せられた玉稿を含め、五編の論稿を収載しました。貴重な研鑽の成果をお送り下さいました諸先生に改めて御礼申し上げます。
- ▽ 平成十八年度の参禅会研修旅行は「岩手の禅利と賢治・啄木・遠野物語」というテーマで岩手県の研修を企画しました。二十六名の会員諸氏が参加され、正法寺・永徳寺・報恩寺などの宗門名刹を拝登し、さらに宮沢賢治・石川啄木ゆかりの地や民話の古里として知られる遠野の各地を訪ねました。会員諸氏のご支援とご協力に感謝致します。
- ▽ 本号の刊行にあたり、ご尽力戴きました河合泰弘・木村文輝両先生をはじめ、関係各位に深甚の謝意を表します。
- ▽ 禅研究所ホームページを更新致しました。ぜひ当サイトを検索してご意見をお聞かせ下さい。

(編集委員 岡島秀隆記)

禅研究所紀要 (第三十五号)

平成一九年三月一五日 印刷
平成一九年三月三一日 発行 (非売品)

発行責任者 大野 栄人

発行所 愛知学院大学禅研究所

愛知県日進市岩崎町阿良池二
電話〇五六二七三二一一(代)
郵便番号 四七〇一九五

印刷所

株式会社 あるむ
名古屋市中区大代田三一一二
電話〇五二二三三二〇八六一
郵便番号 四六〇一〇〇二二